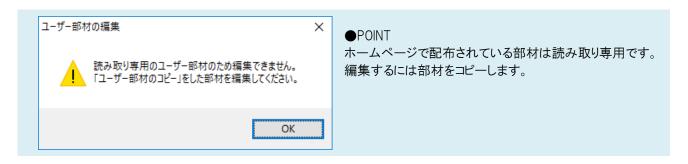
## Q ダウンロードしたユーザー部材の色を変更したい

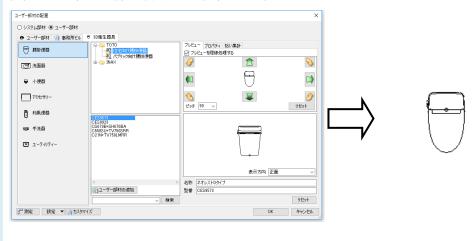
# A ユーザー部材として登録し直します

ホームページで配布しているユーザー部材には CG 色が設定されているものがあります。別の色に変更するには、以下の手順で部材を編集し登録し直します。

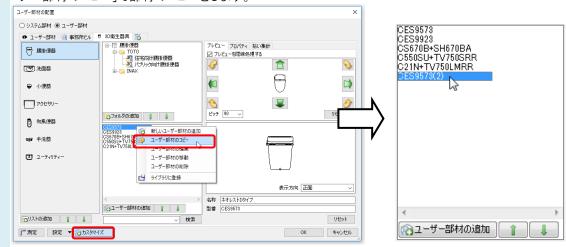


#### ▼ レイヤー一覧で変更したい場合

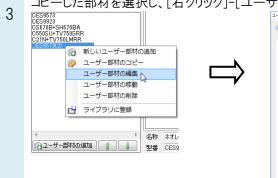
変更したい部材を選択し、図面上に配置します。



2 [ユーザー部材]ダイアログを再度開き、[カスタマイズ]をクリックし、配置した部材を選択します。[右クリック]-[ユーザー部材のコピー]で部材のコピーをします。



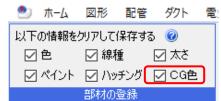
コピーした部材を選択し、[右クリック]-[ユーザー部材の編集]をクリックします。





4 [ユーザー部材の編集]-[部材を選択して読み込む]をクリックし、リボンの「以下の情報をクリアして保存する」の「CG 色」にチェックを入れます。





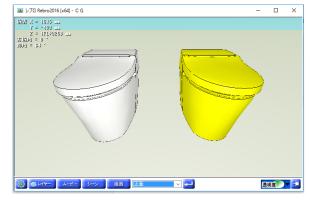
「CG 色」にチェックを入れると ユーザー部材に設定された色 の情報がなくなりレイヤー色で 登録されます。

1 で配置した部材を選択します。 [ユーザー部材の編集]ダイアログの[OK]をクリックし、部材を登録します。



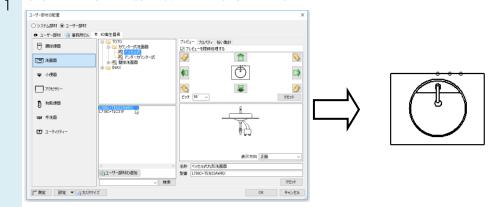
登録した部材はレイヤー一覧で CG 色が変更できるようになります。





### ▼ パーツごとに色を変更したい場合

変更したい部材を選択し、図面上に配置します。



部材の編集 2 移動 No. 高さ変更 汎用編集 × 削除 機器番号の記入 名称記入 単線/複線変更 単線記号のオフセット 3 Dデータを抽出
 平面データを抽出 (19) 汎用図形に分解 プラウンドビュー ◎ 正面データを抽出 右面データを抽出 C G ウィンドウ(視点指定) プロパティ ☆ 左面データを抽出 背面データを抽出 選択の解除 ※9 裏面データを抽出
● 単線データを抽出

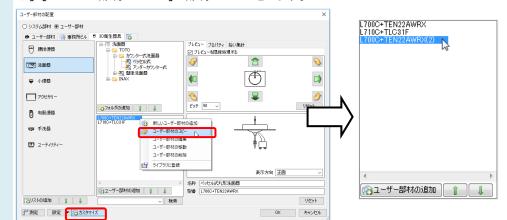
部材を選択し、[右クリック]-[汎用図形に分解]-[3D データを抽出] をクリックします。

[3D データを抽出]した部材はパーツごとに図形として分解されます。



部材の色を変更したい箇所を選択し、[プロパティ]の[CG 色]でレイヤー色以外の色に変更します。

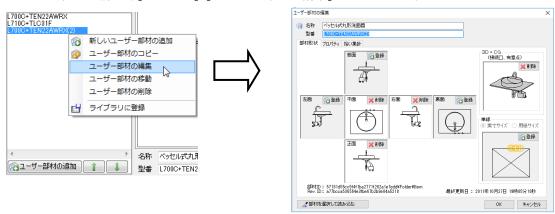
4 [ユーザー部材]ダイアログを開き、[カスタマイズ]をクリックした後、図面に配置した部材を選択します。[右クリック]-[ユーザー部材のコピー]で部材のコピーをします。



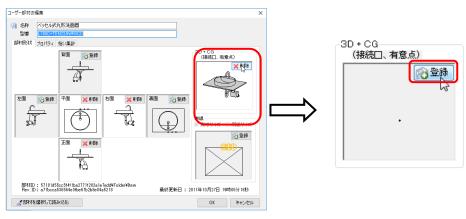
5

6

コピーした部材を選択し、[右クリック]-[ユーザー部材の編集]をクリックします。



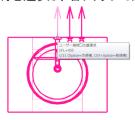
[3D+CG]-[削除]で登録されている部材を削除します。[3D+CG]-[登録]をクリックし新しく部材を登録します。



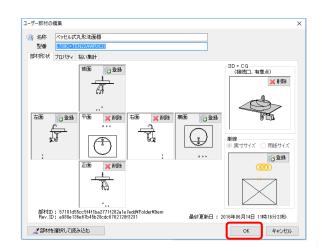
リボンの「以下の情報をクリアして保存する」の「CG 色」のチェックを外します。

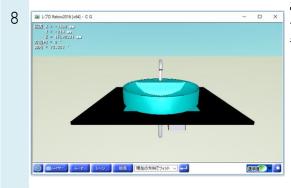


部材を選択し、右クリックで確定したあとに基準点を指定します。



[ユーザー部材の編集]ダイアログの[OK]をクリックして 部材を登録します。





この方法で登録した部材はダウンロードした部材と同様、登録時の色が CG 色として反映されます。レイヤー一覧で CG 色を変更しても変化しません。

#### ●補足説明

ホームページのユーザー部材で提供の洗面器のカウンターのようにレイヤー色になっているものは登録し直さなくても CG 色をレイヤー一覧で変更することができます。

パーツごとに色を指定する時に「レイヤー色」を選択すると指定した部分だけレイヤー一覧で色を変えることができるようになります。

